

平成28年第4回川西市議会定例会（9月）一般質問事項

一般質問日 （9月2日・5日・6日）

1. 吉 富 幸 夫 （無 所 属） 質問方法：一問一答制

1. 舎羅林山開発事業について

- (1) 開発事業者の提案が二転三転していることについて
- (2) 他の民間事業の力をかりることについて
- (3) 不動産の公売事前通知の目的について
- (4) 市は開発事業者から太陽光発電事業の提案があれば認めるのかについて
- (5) 新たな開発を目指すことを期待することについて
- (6) 許可権者の責務を果たすことについて
- (7) 時代の要請に応じた土地利用計画とはどのような計画かについて
- (8) 民間事業主体の開発が適切に進められるよう誘導すると言われていたが、開発とはどのような開発なのかについて
- (9) 適切に進められるよう誘導するとはどのように誘導して行くのかについて

2. 大矢根 秀 明 （公 明 党） 質問方法：一問一答制

1. 学校給食費の公会計化について

- (1) 学校給食費の徴収状況について
- (2) 公会計の検討状況について
- (3) 公会計化の見通しについて

2. 中学生放課後学習支援の実施について

3. 森 本 猛 史 （川西まほろば会） 質問方法：一問一答制

1. 子どもの最善の利益を保障する教育行政について

- (1) 留守家庭児童育成クラブの現状と課題について
- (2) 放課後子ども教室の現状と課題について
- (3) 放課後子ども総合プランの推進状況について
- (4) 放課後等デイサービスの現状と課題について

4. 斯 波 康 晴 （明日のかわにし） 質問方法：一問一答制

1. 川西市立小、中学校の適正規模・適正配置についての基本的な考え方について
 - (1) 市立小、中学校における望ましい1学級あたりの児童・生徒数について
 - (2) 市立小、中学校の適正規模の考え方と適正規模化による効果について
 - (3) 通学環境から考える適正配置について
 - (4) 適正規模・適正配置に関する手順の策定について
 - (5) 地域コミュニティの核としての学校の役割に配慮した適正化の進め方について

5. 住 田 由之輔 （日本共産党議員団） 質問方法：一括質問一括答弁制

1. キセラ川西整備事業の進捗状況と若干の提案について
 - (1) 区画整理事業の進捗状況について
 - (2) 上物建設状況について
 - (3) 樹木移植とほたるの育成について
2. 中間管理職の研修と組織の強化について
 - (1) 専門的知識・知見の習得について
 - (2) 職員の異動方針について
3. 「南部地域のまちづくり」の進捗状況について
 - (1) 全体計画の進捗状況について
 - (2) 主な個別事業の経緯について
4. 久代4丁目旧合同宿舎跡地活用状況について
5. 「介護制度」における総合事業への移行に伴う基本的考えについて
 - (1) サービスを低下させずに「総合事業」へ移行するのかどうかについて
 - (2) 「介護単価」を現状維持していくのかどうかについて
 - (3) 「介護保険制度」のなりたちに沿って施策を重視するべく国に意見を上げることについて

6. 「子どもの最善の利益」を踏まえた子ども子育てについて

- (1) 子ども子育て施策は「子どもの最善の利益を保証する」立場に立つのかどうかについて
- (2) 公共施設再配置計画における公有施設面積保有の考え方について
- (3) 「子どもの最善の利益」を保証する施策の展開について
 - ① 小学校の統合について
 - ② 緑台における認定こども園建設について
 - ③ 加茂小地域における認定こども園設置計画について

6. 岡 留 美（連合市民クラブ） 質問方法：一括質問一括答弁制

1. 住み慣れた地域で暮らし続けるための仕組みづくりについて

- (1) 在宅医療と介護連携の推進への取り組みについて
 - ① 当市における在宅医療の現状把握と課題分析について
 - ② 今後を見据え、体制づくりが進んでいるが、その進捗状況について
 - ③ 市民の理解を深めるための、啓発活動の展開について
- (2) 在宅医療、介護連携推進を進めるための在宅療養支援診療所等の整備について
 - ① 当市における在宅療養支援診療所や支援病院の現状と課題分析について
 - ② 今後を見据え体制づくりが進んでいるが、その進捗状況と支援策について
 - ③ 地域の身近な医療資源確保の具体的な考え方について

2. 初期集中支援チームの活動状況と、市民後見人の養成と活用施策について

- ① 活動が始まっている初期集中支援チームの現状の評価と課題について
- ② 養成後の市民後見人の活動の現状と地域包括ケアシステムの中での位置づけについて
- ③ 今後の養成、研修計画等について
- ④ それぞれの施策に関する市民周知の進捗度と、今後の啓発計画等について

7. 福 西 勝（自治市民クラブ） 質問方法：一問一答制

1. 川西市公共施設等総合管理計画（案）について
 - (1) 今後40年間で20%の削減目標の根拠について
 - (2) 上水道・下水道を対象外にすることについて
 - (3) 公園数の見直しについて
 - (4) 個別施設計画の考え方について

8. 坂 口 美 佳（維 新 の 会） 質問方法：一括質問一括答弁制

1. 女性特有のがん検診の受診率を向上させるための取り組みについて
 - ① 乳腺エコーによる乳がん検診を30歳から実施する考えについて
 - ② 乳がん自己触診カードを配布する考えについて
 - ③ 子宮頸がん検診時に、ヒトパピローマウイルス検査を細胞診検査と併用する考えについて
 - ④ 乳幼児健診実施時にレディース検診を受診出来る体制の整備について
 - ⑤ 検診率向上のため、女医を積極的に登用する考えについて

9. 大 崎 淳 正（公 明 党） 質問方法：一問一答制

1. 本年4月施行された女性活躍推進法の本市における状況について
 - (1) 同法による達成目標を含む行動計画を策定・公表する必要があるが、本市における策定状況について
 - (2) 同法対応への策定方法やその経緯について
 - (3) 女性の活躍にむけて数値目標が義務付けられたが、本市における数値目標の設定について
2. 本市において新生児への聴覚検査に助成をおこなう考えについて
 - (1) 予想される市内新生児難聴者対象者人数や、これまでの先天性難聴者数について
 - (2) 本市における新生児聴覚検査実施の把握状況について
 - (3) 現在の新生児難聴者に対する行政としての支援状況について

3. ドローンの本市における活用について

- (1) 防災への利用、地域活性化としての撮影利用、獣害対策、防犯への活用など多岐に利用できる。本市においてドローン活用についての考えはどうか。
- (2) 活用に向けてのアイデア等市民の意見を聞く機会や集会等開く考えについて

10. 加 藤 仁 哉（川西まほろば会） 質問方法：一問一答制

1. 川西市の空き家、空き店舗対策について

- ① 空き家、空き店舗に関する現状と課題
- ② 空き家等対策の推進に関する特別措置法後の取組

2. 川西市ふるさと団地再生と活性化について

- ① 現状の把握と分析
- ② 今後の取組と施策

3. 川西市の観光資源について

- ① 本市の観光資源とは
- ② 観光資源の開発、発展にどう取り組むべきか

11. 多久和 桂 子（明日のかわにし） 質問方法：一括質問一括答弁制

1. 川西市教育委員会について

- (1) 教育委員4人の役割と活動について
- (2) 教育委員選出の基本的な考え方について
- (3) 教育委員会委員を公募することについて
- (4) 教育委員会委員の活性化と透明性の確保について
- (5) 教育長の教育委員会と事務局の指揮監督の立場の度合いについて

2. ICT（情報通信技術）の利活用による市民協働のまちづくりについて

- (1) ICT活用の重要性と可能性に対する認識と自治体運営に果たす役割について
- (2) 市民の参画、協働意識の醸成にICTを活用する方策について

- (3) スマートホン等の I C Tを活用したシステムを導入することについて

3. 地域における防災機能の整備について

12. 北 野 紀 子 (日本共産党議員団) 質問方法：一問一答性

1. 学校給食と食育の充実について

- (1) 川西市食育推進計画（平成23年～27年）について
 - ① 計画の成果の検証と今後の取り組みについて
- (2) 食育の目標を実現するには「直営自校給食」で、生産者がわかる安全・安心のよい給食を食べる体験・行動が保障されること、正しい味覚を育てる給食づくりができることが不可欠だと考えますがいかがですか
- (3) 中学校における食育の推進について（現状と課題、今後について）
- (4) 栄養教諭・学校栄養職員について
 - ① 栄養教諭・学校栄養職員の人数と役割について
 - ② 栄養教諭・学校栄養職員の配置について（現状と課題、今後について）
 - ③ 一校に一人の栄養教諭・学校栄養職員を配置することについて
- (5) 学校給食の負担軽減や無償化を検討することについて
- (6) 学校給食の地産地消の推進について（現状と課題、今後について）
- (7) T P P協定による学校給食及び食育への影響について
 - ① 安心・安全な給食物資の確保について

13. 津 田 加代子 (連合市民クラブ) 質問方法：一問一答制

1. 小学校段階におけるプログラミング教育の始まりについて

- (1) プログラミング教育導入の目的とその意義について
- (2) 平成32年度に向けて、考えておられる取り組みについて
 - ① まずは、「放課後子ども教室」等での実践を試行し教育委員会でコーディネートすることについて
 - ② パイロット校をつくって、先進的に進めていくことについて

- (3) 平成32年度から、どのように進めていこうとされているのかについて
- 2. 子どもの居場所を求めて、長期休業中に地域でできることについて
 - (1) 小学校図書館の開放を考えていくことについて
 - (2) 学校調理室の開放について
 - (3) 小学校のグラウンドの開放について
 - ① 7月実施の子ども議会での子ども議員の発言をどう受け止められたのか。
 - ② 市が、公園で、『ボール使用禁止』と掲示をしている姿勢について
 - ③ 小学校のグラウンドの開放の考え方について（桜小校区の『未来カフェ』参加者意見から）
 - (4) 学習支援に関わって、地域人材の活用について
- 3. 市立中央図書館の運営と施設設備の改善について
 - (1) 意見書の指摘について、どう受け止められているかについて
 - ① 専任の図書館員への期待について、目指していく具体的姿について
 - ② 市立中央図書館の施設設備の拡充について
 - ③ 資料の充実と図書館資料購入費の増額について
 - (2) 市立中央図書館が直営であり続けることについて
 - (3) この館以外に新たな1館を設けることについて

14. 北 上 哲 仁（自治市民クラブ） 質問方法：一問一答制

- 1. 障がいの有無によらず全ての人が共生する社会づくりについて
 - ① 神奈川県障がい者施設殺傷事件発生後の市の対応について
 - ② 「障害者差別解消支援協議会」について
 - ③ 地方公務員法欠格条項について
- 2. 市立中学校での給食実施について
 - ① 小学校給食の評価について
 - ② 中学校昼食弁当の評価について
 - ③ 中学校給食モデル方法研究の進捗状況と今後の見通しについて
 - ④ 「川西市中学校給食推進基本計画」の着実な履行について

15. 上田 弘文（維新の会） 質問方法：一問一答制

1. 市立川西病院専用送迎バス導入について
2. 空き家対策及び空き地対策について
 - (1) 空き家対策問題解決に向けて
 - (2) 情報収集について

16. 平岡 譲（公明党） 質問方法：一問一答制

1. 糖尿病性腎症重症化の予防事業について
 - (1) 本市国保における高血糖者数の状況について
 - (2) 本市国保における人工透析患者数の状況について
 - (3) 本市国保における人工透析にかかる患者一人当たり医療費の状況について
 - (4) 事業を実施することについて
2. がん検診受診率の向上について
 - (1) 本市の受診率の状況について
 - (2) 平成27年度における受診率向上に向けた取り組みについて
 - (3) がん検診個別受診勧奨制度（コール・リコール）について
 - (4) 胃がん検診を市内医療機関に委託することについて

17. 小山 敏明（明日のかわにし） 質問方法：一問一答制

1. 熊本地震から学ぶ地震防災対策の見直しについて
 - (1) 地域防災計画の検証と見直しについて
 - (2) 指定避難所のあり方と福祉避難所について
 - (3) 避難所の環境整備について
 - (4) 住宅改修助成制度について
 - (5) 要援護者名簿の活用について
2. 錦松台地区農業用水路不具合による豪雨時の危険回避対応について
 - (1) 農業用水路施設の管理責任について
 - (2) ため池及び水路が周辺住宅地の雨水調整機能について
 - (3) 水路U字溝の損壊による家屋への影響回避措置について

3. ごみ収集体制の現状と在り方について

- (1) 収集体制の変更の在り方と事前調整について
- (2) ゴミ収集車業務の適正化と積載量について

18. 黒田 美智（日本共産党議員団） 質問方法：一問一答制

1. カシノナガキクイムシとカエントケの発生状況と対策について

- (1) カシノナガキクイムシの発生状況について
 - ① 市内での発生状況の調査と分布及び被害状況について
 - ② 公有地での被害状況と対策について（市としての今までの取り組みの総括を含む）
 - ③ 近隣での発生状況について
 - ④ 情報提供・情報収集と対策について
- (2) カエントケの発生状況について
 - ① 市内での発生状況の調査と分布及び被害について
 - ② 近隣での発生状況と被害について
 - ③ 情報提供・情報収集と対策について
- (3) 市民への情報提供と市民からの情報収集を行うことについて
 - ① 市のホームページや広報誌、回覧など媒体を使って市民への情報提供を行うこと、及び、市民から情報提供しやすい環境を作り、特に「カエントケ」についての情報収集・情報提供を行うことについて

2. 安心して子育てできる施策を拡充することについて

- (1) 幼児2人同乗用電動自転車購入補助制度を創設することについて
 - ① 「子ども・子育て計画」地域の子育て環境づくりとしてはじまった「幼児2人同乗用電動自転車貸出事業」の実施経過・利用者数・費用などの成果及び事業廃止に至った経過について
また、使用していた「自転車」のその後・処分についての考え方について
 - ② 「幼児同乗電動自転車」購入費用の一部を補助する制度を創設することについて

- (2) 認可外保育所・保育料への補助制度を創設することについて
 - ① 認可外保育所・保育料への補助制度を創設することについて
- (3) 乳幼児等医療費助成制度及びこども医療費助成制度を拡充することについて
 - ① 乳幼児医療費助成制度の対象人数及び利用人数と割合、予算について
 - ② 乳幼児医療費助成制度の所得制限をなくすために必要な費用について
 - ③ こども医療費助成制度の対象人数及び利用人数と割合、予算について
 - ④ こども医療費助成制度の所得制限をなくすために必要な費用について
 - ⑤ 市独自の医療助成制度を行うことによる「国からのペナルティ」の額について
 - ⑥ 中学校卒業まで医療費無料化を実施する考え方について
 - ⑦ 兵庫県下の医療費助成状況への所見について
- (4) 「子ども・子育て」計画における就学前児童数の見直し・計画の見直しを行うことについて
 - ① 計画における「就学前児童数」の推移及び実態（平成21年～平成26年まで）と「計画人口推計」における児童数の乖離についての考え方について
 - ② 児童数を少なく見積もることによる「教育・保育」の量への考え方について
 - ③ 速やかに「児童数」の見直しを行い、保育所・幼稚園の廃園計画をやめることについて
 - ④ 「子ども・子育て会議」で説明してきた「就学前児童数」に実態・推移と計画人口推計に乖離があることを明らかにすることについて

19. 宮坂満貴子（自治市民クラブ） 質問方法：一問一答制

1. 本市におけるドメスティック・バイオレンス（DV）について
 - (1) 本市におけるDVの実態の把握と推移について
 - (2) DV防止の具体的対策と救済の方法について
 - (3) 成人男性の意識改革の対策について
 - (4) デートDVの教育と啓発について
2. 本市における女性と女児の安全を守る性的犯罪の防止について
 - (1) 本市における性犯罪の件数の把握と対策について
 - (2) 女性と女児の痴漢、レイプ、ストーカー被害からの安全な環境の構築について
 - ① 行政における対策と啓発について
 - ② 教育について
 - ③ コンビニや書店における成人向け有害図書の取り扱いについて
 - ④ サイバー空間性暴力への対処について
 - ⑤ 成人男性の意識改革について

20. 江見輝男（公明党） 質問方法：一問一答制

1. 難聴者への支援策について
 - (1) 新生児聴覚検査について
 - (2) 人工内耳装用者に対する助成金について
 - (3) 学校におけるFM補聴システムの導入について
 - (4) 新しい文化ホールでの聴覚補助システムの導入について
 - (5) 要約筆記者の現状と今後について
 - (6) 軽・中度難聴児補聴器購入費助成事業の現状について
2. 災害に強いまちづくりをめざして
 - (1) 被災者支援システム・要援護者管理システムの導入・運用について
 - (2) 家具固定事業の推進について
 - (3) エレベーターに非常用チェアーの設置について
 - (4) 避難所で使用できる特設公衆電話の整備について